

FY2026 FINANCIAL RESULTS

2026年3月期 第1四半期決算説明資料

2025.8.13

株式会社フェイスネットワーク

(東証スタンダード市場：3489)



COMPANY PHILOSOPHY

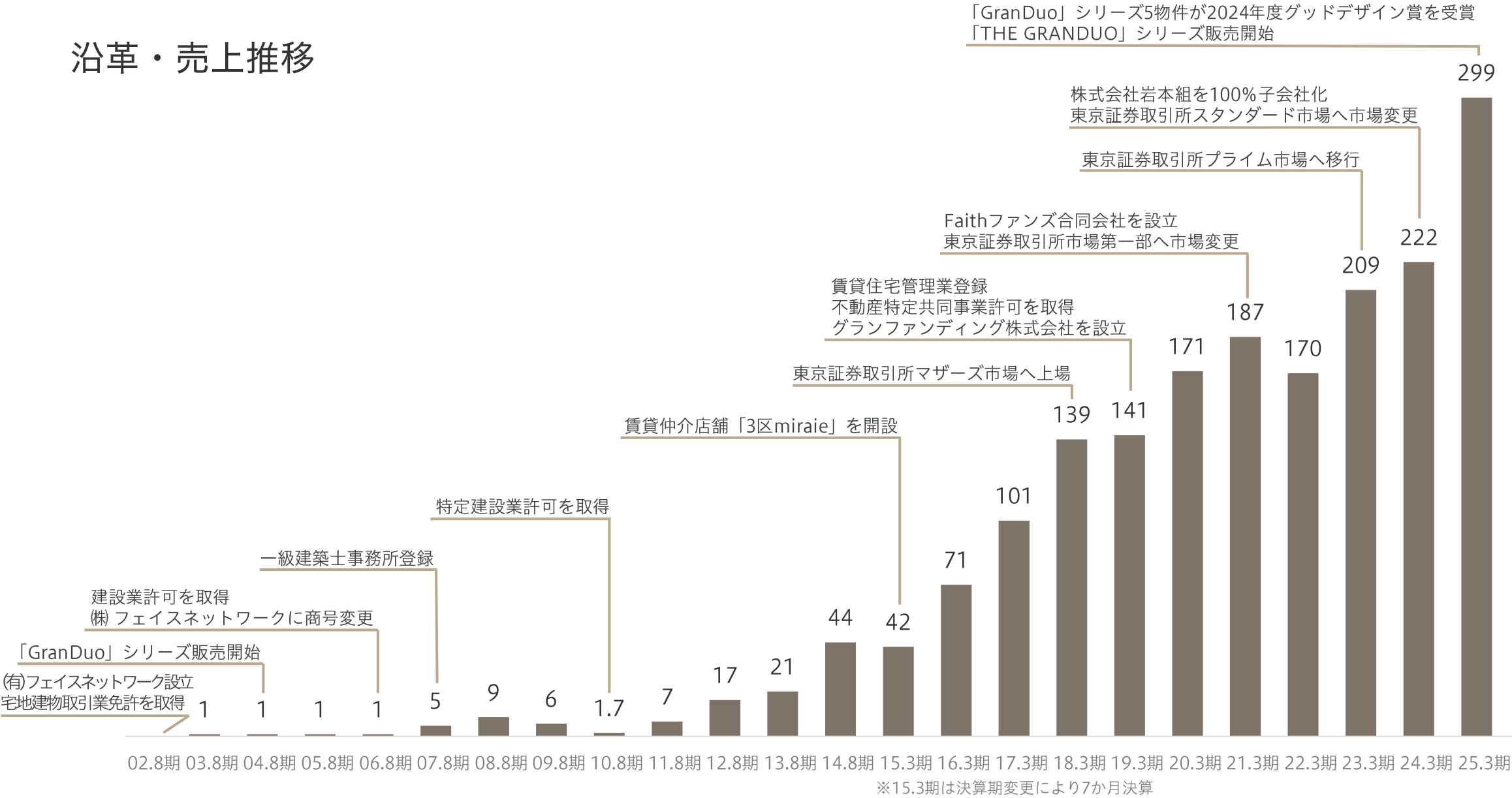


我々は一人一人の夢の実現をサポートする
ワンストップパートナーであり続けます

「Face (Faith) to Face」 一人ひとりのお客様を大切に
人と人のつながりから生まれる信頼
「信 頼」の「ネットワーク」を深く広げて、お客様の夢の実現へ

Faith Network

沿革・売上推移



事業推進の根本的な考え方は「オーナー保護」

長期的に安定した収益が得られる物件であること
入居需要が常にある物件であること

“入居者視点にこだわるモノづくりの会社”



——— こだわりのモノづくりを実現するビジネスモデル ———

新築一棟RCマンション
(GranDuo シリーズ)

長期にわたって物件価値が
維持できるパッケージ



城南3区
(世田谷区・目黒区・渋谷区)

好立地が長期安定的な
収益性確保を実現



ワンストップ
サービス

土地の仕入から設計・施工・
販売・賃貸募集・物件管理まで
全て自社内で完結

ビジネスモデルの優位性が生み出す強み

入居率
98.8%

2025年3月期実績

入居需要の高いエリアに
デザイン・居住性が高く
入居者価値の高い物件を開発
することで高い入居率を実現

営業
利益率
15.1%

2025年3月期実績

中長期に亘り物件価値が維持され
安定した収益を得られる物件開発
実績により高い利益率を実現

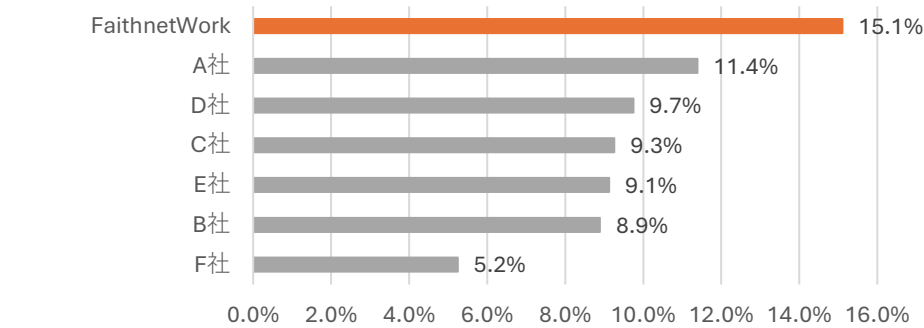
プロジェクト
開発・進行数
約40※

※常時、進行中の
プロジェクト数

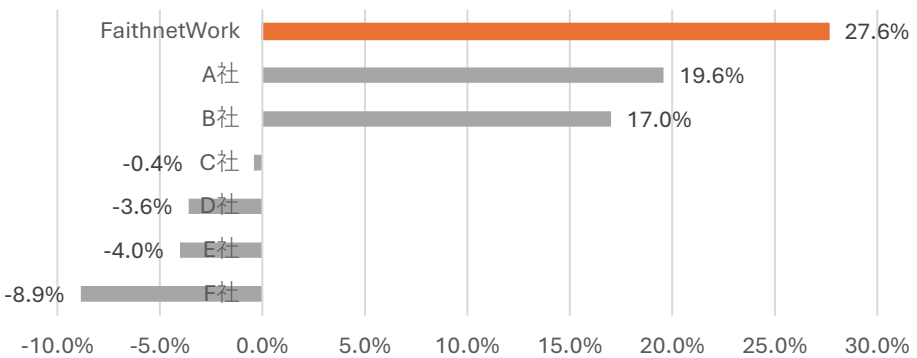
自社の設計・施工部門を保有し
業界課題である人材不足や
資材高騰の影響を最小限に抑え
安定した物件開発を実現

独自のビジネスモデルにより、物件価値の向上を推進し、高い営業利益率・営業利益率成長率を実現。競争優位性は「利益を生み出す力」

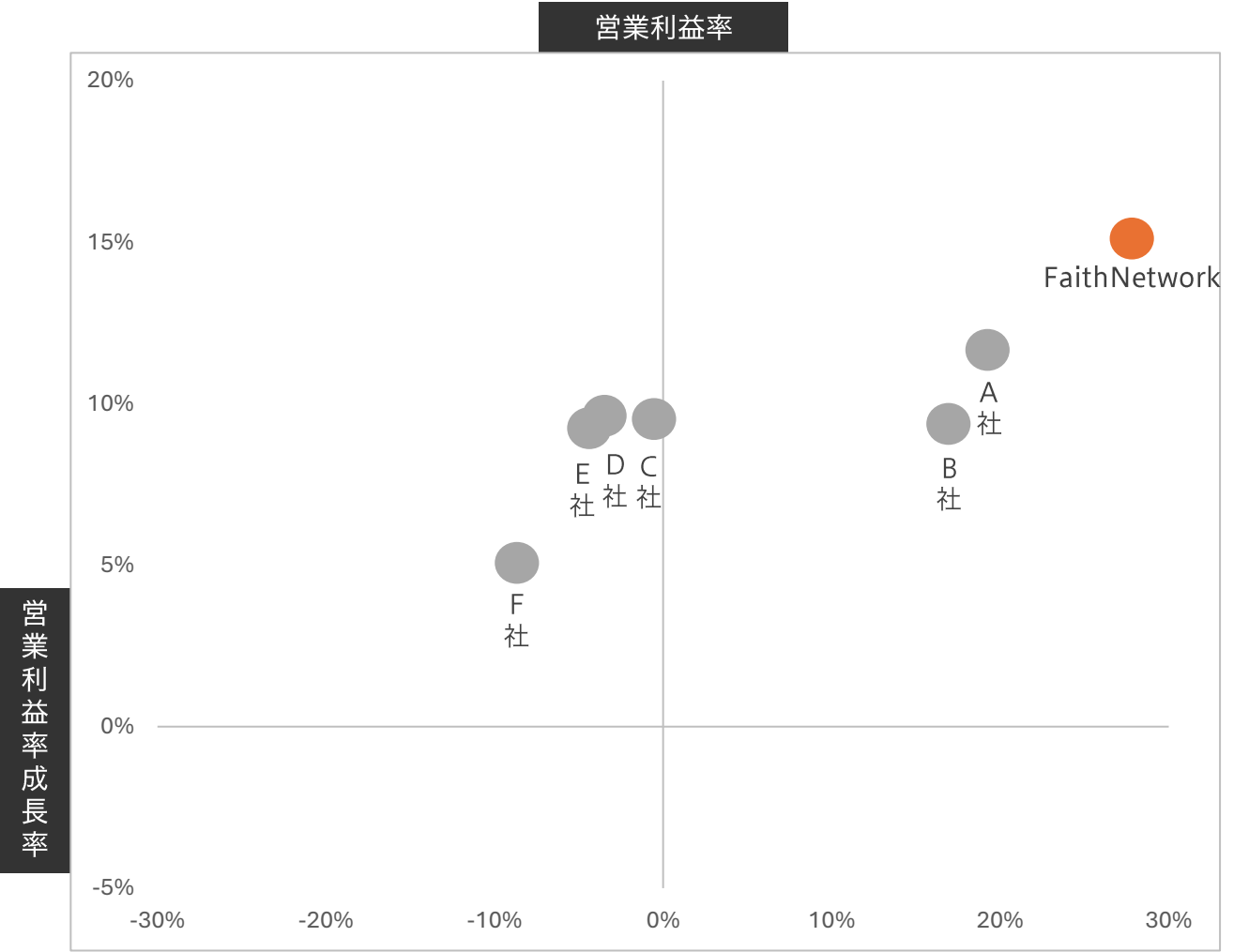
営業利益率（直前期末 ※1）



営業利益率 成長率（過去5年間 ※2）



※ 1 各社の決算期末に応じた直前期の営業利益率をもとに当社作成
※ 2 各社の決算期末に応じた直前期からさかのぼり過去 5 年間の営業利益率成長率をもとに当社作成
(2025/6/30時点)



1. | 2026年3月期 第1四半期決算概要
2. | 株主還元
3. | 2026年3月期 業績予想



FINANCIAL RESULTS

2026年3月期 第1四半期決算概要

2026年3月期 第1四半期トピックス

【売上】 前年同期比大幅増

前年同期比**51.2%増**で大幅に改善
※不動産業界の特性上、第4四半期に売上・利益が偏重する傾向

【売上総利益率】 高水準を維持

物件価値向上の取り組みが奏功し、**23.4%**を確保

【物件開発・用地仕入】 順調に進捗

8件の用地仕入が完了し、**41件**の開発プロジェクトを進行中
下期から来期にむけた物件開発、仕入を推進

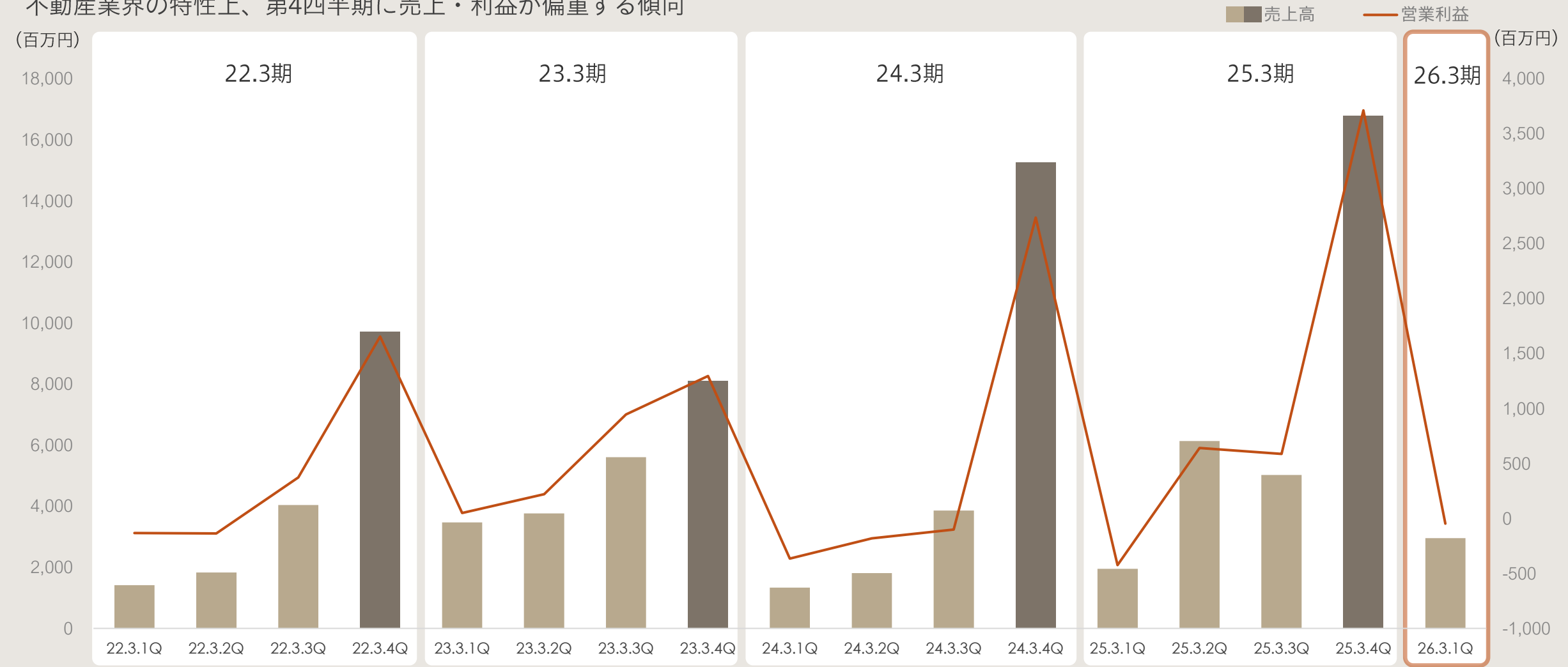
2026年3月期 第1四半期 連結損益サマリー

(百万円)

	25.3期1Q 連結実績	26.3期 1Q 連結実績	増減額	増減率
売上高	1,953	2,954	1,000	51.2%
営業利益	△424	△46	378	—
営業利益率	—	—	—	—
経常利益	△522	△148	374	—
親会社株主に 帰属する 当期純利益	△374	△112	262	—
一株当たり 当期純利益	△37.96円	△11.40円	26.56円	

Q別損益推移

不動産業界の特性上、第4四半期に売上・利益が偏重する傾向

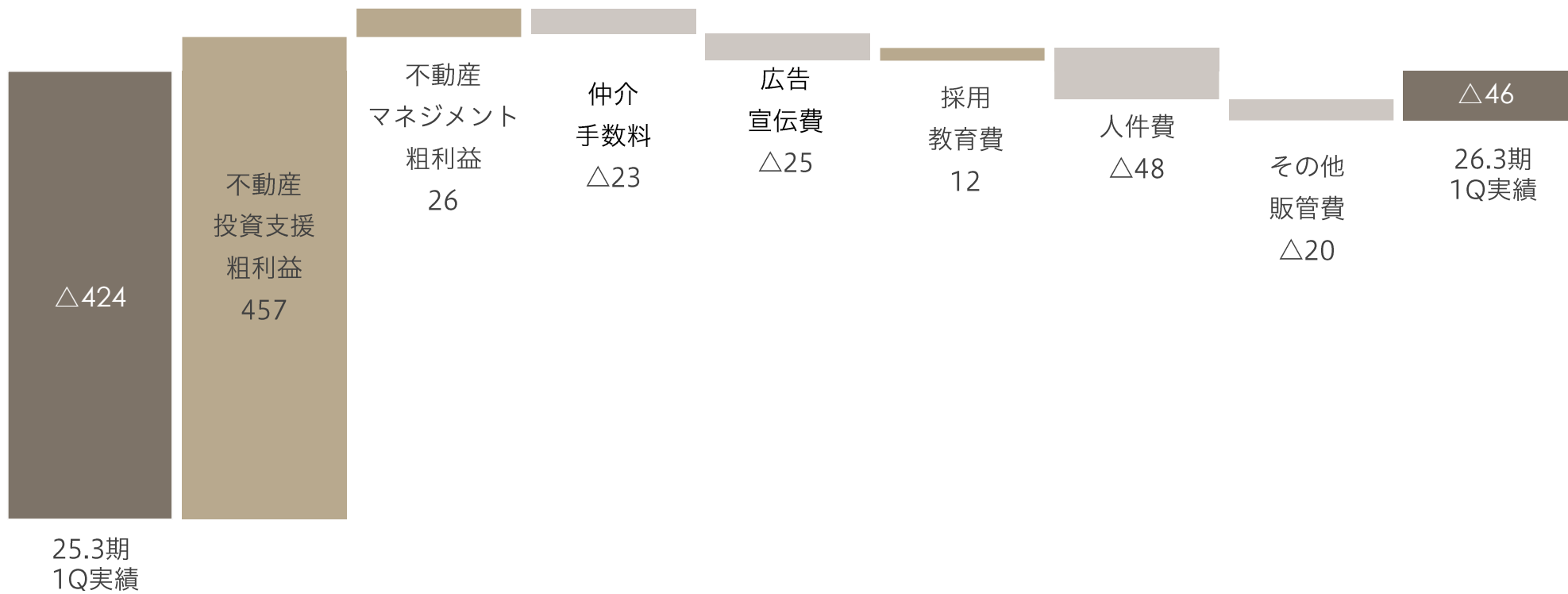


※2024年3Q決算より連結決算を開始したため、2024年3月期3Q以降は連結数値

2026年3月期 第1四半期 連結営業利益増減要因

売上の増加に伴う仲介手数料の増加、人員増による人件費の増加

(百万円)



2026年3月期 第1四半期 連結B/Sサマリー

			(百万円)	
	連結 25.3期末	連結 26.3期1Q	増減額	
流動資産	26,394	27,534	1,140	開発用地の仕入推進による仕掛販売用不動産の増加 仕掛販売用不動産 +1,939百万円 販売用不動産 +2,205百万円 現金及び預金 △2,907百万円
固定資産	3,641	3,656	14	
資産合計	30,036	31,191	1,155	用地仕入に伴う借入金の増加 短期借入金 +1,065百万円 1年内返済長期借入金 +2,747百万円 未成工事受入金 △180百万円 未払法人税等 △1,086百万円
流動負債	6,795	9,274	2,478	
固定負債	13,475	13,237	△238	借入金返済に伴う減少 長期借入金 △209百万円
負債合計	20,271	22,511	2,240	
純資産	9,765	8,679	△1,085	
負債純資産 合計	30,036	31,191	1,155	

不動産投資支援事業

(百万円)

	25.3期 1Q実績	26.3期 1Q実績	増減額	増減率
売上高	1,733	2,708	974	56.2%
セグメント利益	△468	△104	363	—

不動産商品 2 件販売

販売件数は前年同期と同じ2件（前年同期は不動産商品1件、建築商品1件）であったが、不動産商品の規模の大型化および利益率の向上により、売上・利益ともに前年同期を上回った



不動産マネジメント事業

(百万円)

	25.3期 1Q実績	26.3期 1Q実績	増減額	増減率
売上高	220	246	26	11.8%
セグメント利益	43	58	14	33.4%

管理戸数

※ 2025年6月末時点

2,842 戸 / 226 棟

入居率

※ 2025年6月末時点

98.6 %

管理戸数が増加（前年同期比 296戸・19棟増）したことにより、売上高・セグメント利益ともに前年同期を上回った

入居率は引き続き堅調に推移

環境性能認証ZEH、CASBEE Sランク取得

「GranDuo」3物件においてZEH-M Oriented認定
「THE GRANDUO」1物件においてZEH-M Ready・

CASBEE建築評価認証Sランクを取得

該当物件：GranDuo 経堂19、GranDuo祖師谷5、GranDuo都立大学3、
THE GRANDUO FUTAKOTAMAGAWA

「FaithNetwork 2025 Design Conference」を開催

当社が掲げる「Well-beingな暮らし」の実現に向けた取り組みとして
環境認証対応物件（ZEH-M、CASBEE等）の開発推進や
都市の緑化に焦点を当てた最新の方向性・方針について
協力設計事務所等に発表するカンファレンスを開催

「THE GRANHAUS HANEGI」竣工

新たなプロジェクトとして開発した、高級RC戸建住宅ブランド
「THE GRANHAUS」シリーズの1号物件となる
「THE GRANHAUS HANEGI」の4棟が竣工

世田谷ドリームプロジェクト

地域貢献と若者の夢の実現を支援する取り組みとして
アート分野にて「まちからアート」展示会を開催
スポーツ分野にて「夢ダンスコンテスト」受賞者が、
スフィード世田谷FCホームゲームにてダンスパフォーマンスを披露

「JPX日経中小型株指数」構成銘柄に選定

【JPX日経中小型株指数とは】

JPX日経インデックス400で導入した「投資家にとって投資魅力の高い会社」を構成する、とするとのコンセプトを中小型株に適用し、資本の効率的活用や投資者を意識した経営を行っている企業を構成銘柄とする株価指数

【指数の概要】

東京証券取引所のプライム市場、スタンダード市場、グロース市場を主市場とする普通株式を母集団として、時価総額、売買代金、ROE等を基に選定した200銘柄で構成

【選定期間】

2025年8月29日～2026年8月28日



SHAREHOLDER RETURNS

株主還元

株式分割の背景

2023年4月の株式分割（1：2）以降、堅調な業績を背景に株価は上昇傾向で推移

東証の投資単位の引き下げ要請を踏まえ、更なる流動性向上と投資家層の拡大を目的に株式分割を発表（7/15）



株式分割の内容

2025年9月30日を基準日とし、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の保有する普通株式1株につき3株の割合をもって分割予定

【株式分割の目的】

投資単位当たりの金額を引き下げることにより、株式の流動性向上と、投資家層の拡大を図るため

【分割により増加する株式数】

株式分割前の発行済み株式総数	9,960,000株
今回の分割により増加する株式数	19,920,000株
株式分割後の発行済み株式総数	29,880,000株
株式分割後の発行可能株式総数	96,000,000株

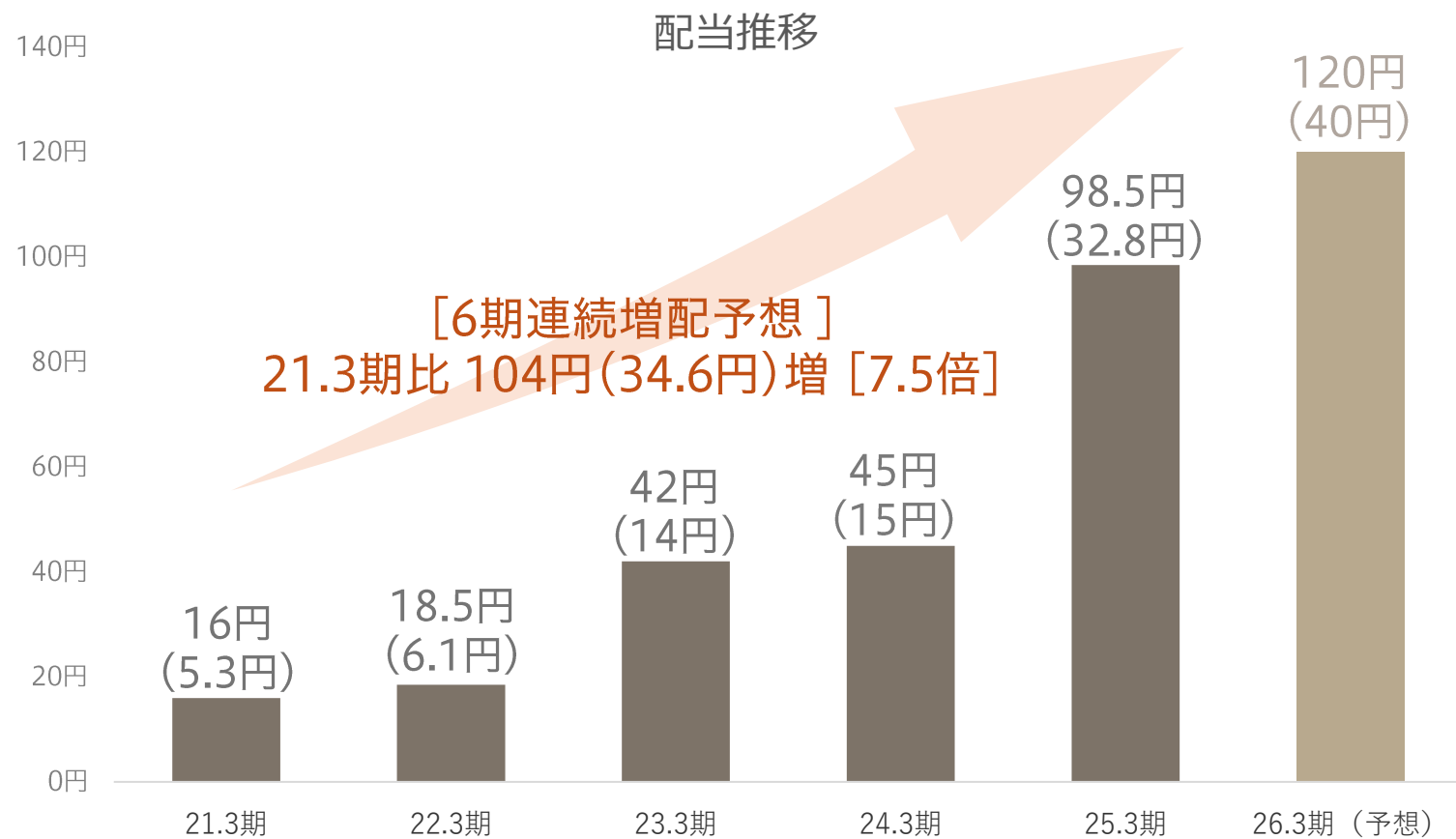
【株式分割の日程】

基準日公告日	2025年9月11日
基準日	2025年9月30日
効力発生日	2025年10月1日

2026年3月期 配当予想の修正（分割による実質的な影響なし）

2026年3月期の配当は、年間 **120円**（**40円**）を予想

※（）内は分割後の数値





EARNINGS FORECAST

2026年3月期 業績予想

2026年3月期の重点施策

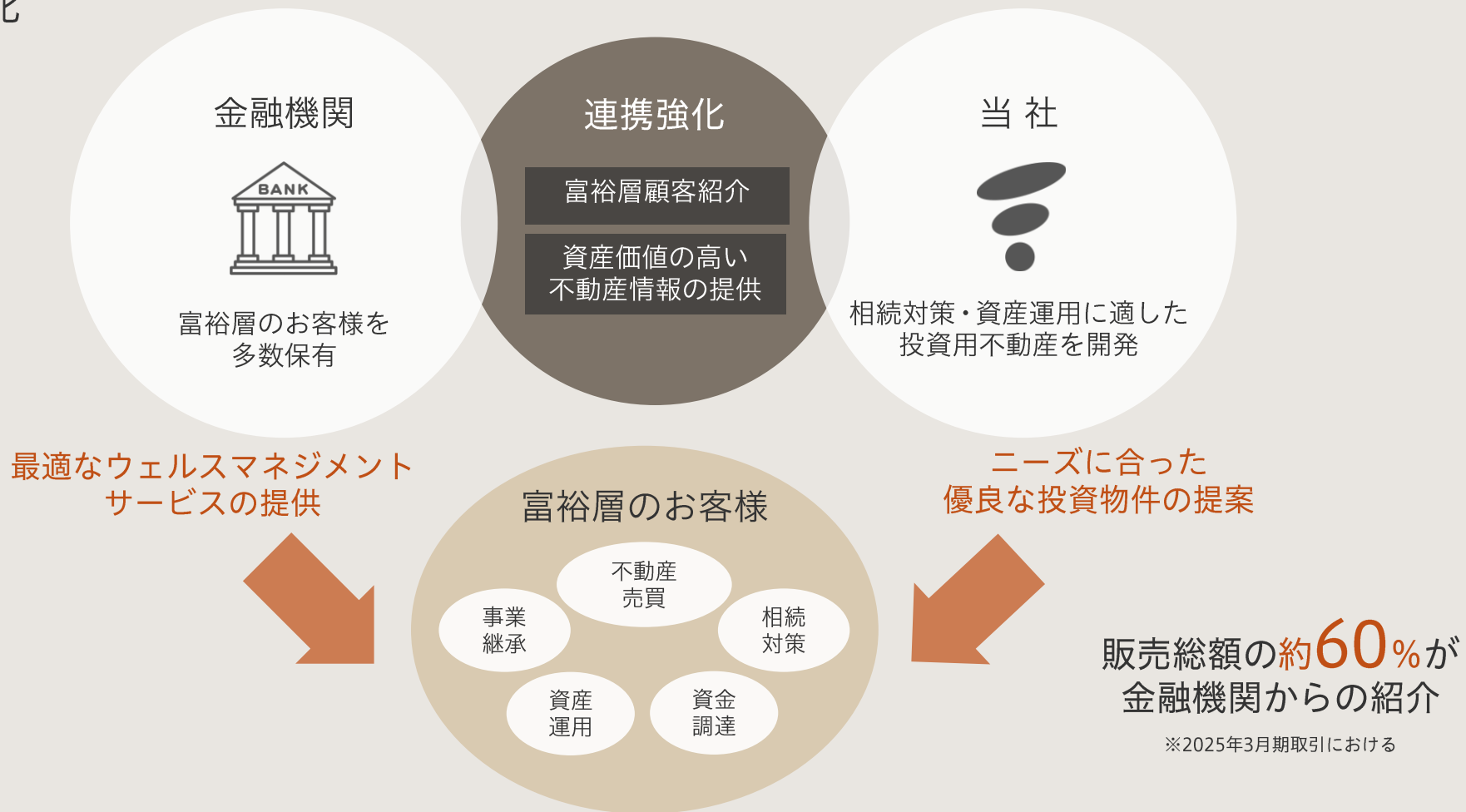
① 金融機関との連携強化

② 物件価値向上に向けた取り組み

③ 「新しい暮らし方」の提案

④ 大型物件の開発推進

金融機関との連携強化



金融機関のウェルスマネジメント部門への積極的なアプローチを推進

創造する多様な価値

デザインコンセプト = Well-being (ウェルビーイング)

物件開発におけるデザインコンセプトに「ウェルビーイング」を掲げ具体的なテーマとして

9つの指針を策定することで「ウェルビーイングな暮らしが実現できる」賃貸マンションとして、物件価値の向上を目指す



● 入所者の健康・美容向上効果に繋がる体験価値

1. 心と身体健康促進

GOOD FOR HEALTH



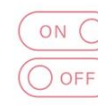
2. 美容効果・マインドフルネス

GOOD FOR BEAUTY



3. 集中と緩和

ON & OFF



● 社会問題に配慮した、環境負担軽減を目指した空間

4. 緑化・自然共生

BIOPHILIC DESIGN



5. 省エネ環境性能評価

BELS / ZEH



6. サステナブルデザイン

SUSTAINABLE



● 多様なライフスタイルに対応した安心・安全な住環境

7. 安心・安全

SAFE & SECURE



8. 多様なライフスタイル

DIVERSE LIFESTYLES



9. アートのある暮らし

LIVING WITH ART



暮らしているだけで、生きる、を高める先進的な体験価値「FULNESS（フルネス）」

生きる、を高めてこそ、真に美しい住空間となる。

心身の健やかな状態が続くウェルビーイングから発展させた、

暮らしているだけでエネルギーが満ち、充実感を覚える「フルネス」という体験価値

FULNESS

空気
Specialty Air Space

集中力とリラックス、睡眠の質向上に貢献する空間の提供

連携企業



水
Premium Water System

美容や健康に最適なプレミアムで安心な水の提供

連携企業



光
Human Centric Lighting Plan

それぞれのライフスタイルに最適な照明環境の提供

連携企業

岡安泉照明設計事務所
Izumi Okayasu Lighting Design

IoT
Energy Management

エネルギーマネジメント・スマートヘルスケア

連携企業



ZEH/BELS
Development

環境認証対応物件の開発

新たな体験価値の創出

高機能輻射熱冷暖空調システム「SMART RAY」とファイテン社の独自技術「メタックス®」の融合により、“風のない、無意識にととのう空間”という新たな住環境体験を実現

フェイスネットワーク × グリーンレイズ輻射空調エンジニアリング × シアーコーポレーション × ファイテンによる独占共同開発



2026年2月竣工予定の「THE GRANDUO FUTAKOTAMAGAWA」に導入予定

環境認証取得物件

GranDuo祖師谷5



ZEH-M Oriented

GranDuo都立大学3



ZEH-M Oriented

GranDuo経堂19



ZEH-M Oriented

GranDuo下北沢14



ZEH-M Oriented

THE GRANDUO
FUTAKOTAMAGAWA



ZEH-M Ready
CASBEE Sランク

今後開発する賃貸マンションは
基本的にZEH-M Oriented以上の
省エネ性能を確保する

富裕層向けの最高級賃貸レジデンス「THE GRANDUO」シリーズの開発を推進

GranDuo シリーズとは一線を画す
より高級且つ本物志向の最高級賃貸レジデンス

『THE or Not ザ・グランデュオか、それ以外か。』

“THE”（唯一無二）を冠した、世界のどこをさがしても代わるものがない存在



一般的な高級レジデンスの開発期間は開発規模が大きく3年～10年と長期に渡るが、
「THE GRANDUO」は中低層型の高級レジデンスであり、
開発期間は2年前後でオーナー様へ提供可能

物件ごとに多様な価値を生み出すため、設計はすべて邸宅の設計に
実績のある著名な建築家に依頼

デザインと居住性の両立はもちろん、FULNESS [フルネス] をコンセプトに
心と体を満たし、暮らしのクオリティを向上する特別な設備・仕様を標準装備

有名建築家と創る「THE GRANDUO」



Ai Yoshida



Makoto Tanijiri



Makoto Yokomizo



Tatsuya Ogawa



Yuko Nagayama

竣工物件

THE GRANDUO MINAMIAOYAMA



THE GRANDUO OKUSAWA UTAKATA



THE GRANDUO CHITOFUNA



2026年3月期竣工予定の「THE GRANDUO」

THE GRANDUO YOGA



THE GRANDUO SAKURASHINMACHI



2026年3月期竣工予定の「THE GRANDUO」

THE GRANDUO FUTAKOTAMAGAWA



THE GRANDUO GAKUGEIDAIGAKU



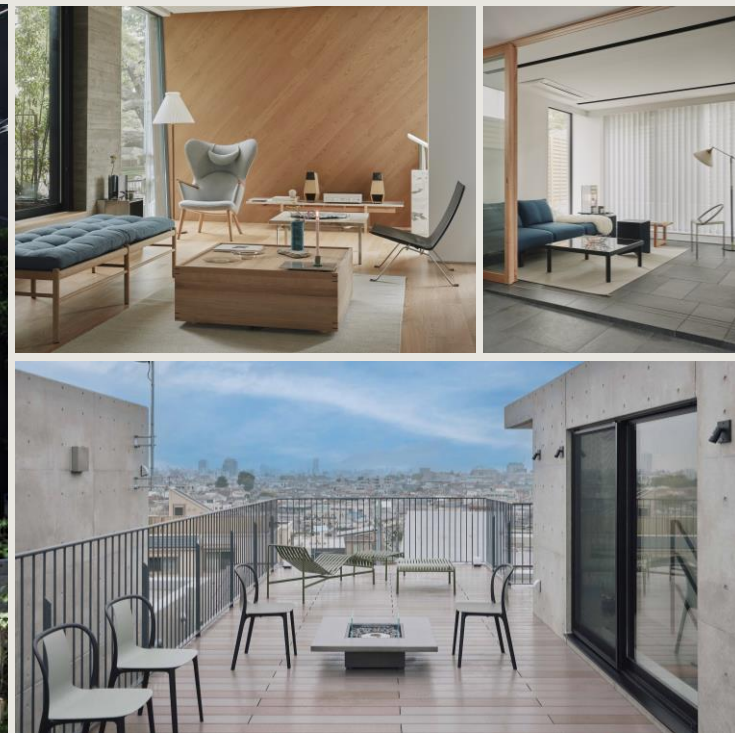
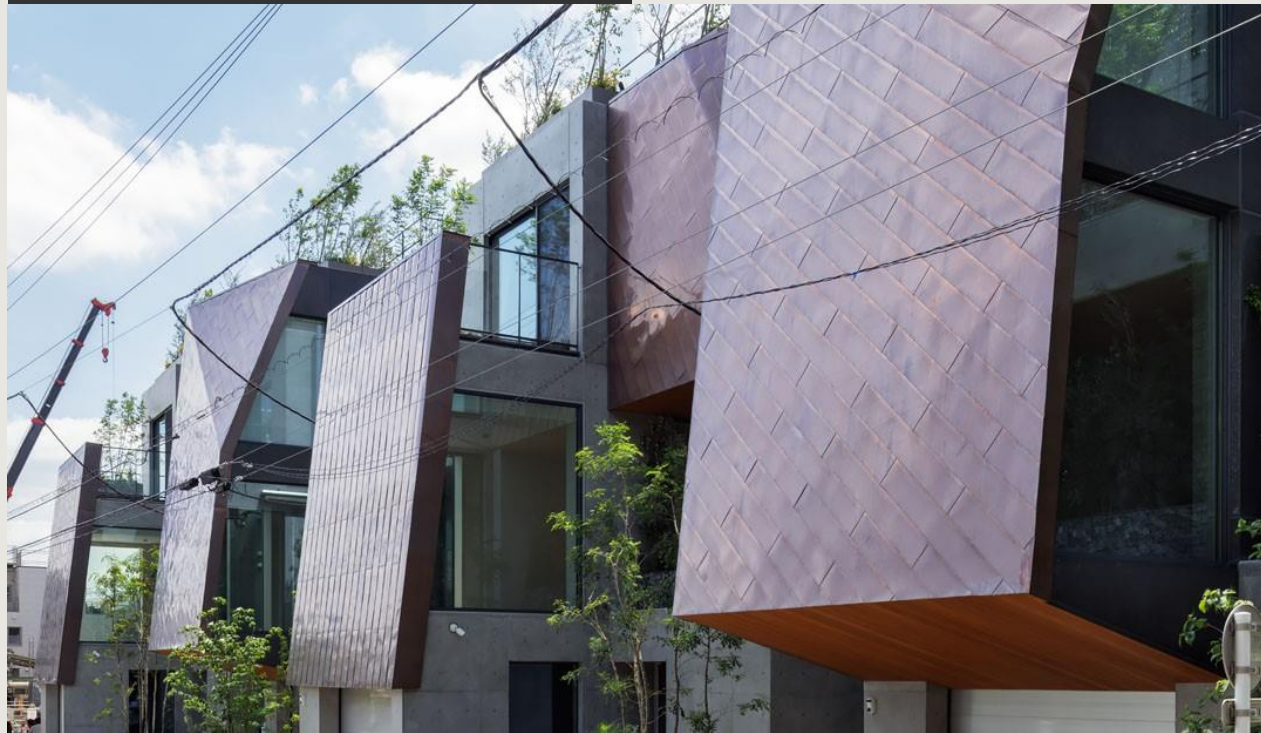
その他、9件のプロジェクトが進行中（今期8物件竣工予定）

富裕層向け新築RC戸建住宅「THE GRANHAUS HANEGI」竣工

- ・ 環境に優しいエコマネジメント住宅
- ・ 住むだけで健康になれる、FULNESSな暮らしを実現する様々な体験価値が組み込まれた住空間
- ・ 上質なデザインとハイグレードな設備・一定規模の敷地面積(140㎡以上)を有する贅沢な仕様
- ・ 立地は最寄駅から至近の徒歩圏内ではなく、閑静な住宅エリア
- ・ 一つのエリアに複数戸(4戸)を開発し、実需にも仮需(投資用)にも対応

THE GRANHAUS HANEGI

2025年5月 4戸竣工



下北沢、西麻布、恵比寿、南青山エリアにて、4件（6棟）の戸建プロジェクトが進行中（竣工は来期以降）

大型物件の開発推進

国内外の機関投資家や法人需要の増加に伴い、大型物件の需要拡大
大型化による物件当たりの収益性向上と物件開発の効率化を図る



2026年3月期 連結業績予想

売上高、営業利益のみ当初の中期経営計画から変更

(単位：百万円)

	25.3期 実績	26.3期 予想	増減額	増減率
売上高	29,915	35,000	5,085	17.0%
営業利益	4,519	5,600	1,081	23.9%
経常利益	4,106	5,000	894	21.7%
親会社株式に 帰属する 当期純利益	2,769	3,400	631	22.8%

販売予定物件

不動産商品 **26** 件、建築商品 **1** 件、合計 **27** 件 を予定



開発中のプロジェクト 41プロジェクトが進行中（世田谷25、目黒5、渋谷1、その他10）

GD：GranDuo / TGD：THE GRANDUO / TGH：THE GRANHAUS

No.	プロジェクト名	所在地	延床面積 (㎡)	竣工時期 (Q)	No.	プロジェクト名	所在地	延床面積 (㎡)	竣工時期 (Q)	No.	プロジェクト名	所在地	延床面積 (㎡)	竣工時期 (Q)
1	GD祖師谷5	世田谷区	690.08	26.2Q	16	TGDHANEGI V	世田谷区	2184.18	26.4Q	31	GD三軒茶屋12	世田谷区	1342.95	27.2Q
2	GD下北沢15	世田谷区	477.98	26.2Q	17	TGDHANEGI Y	世田谷区	2184.18	26.4Q	32	GD学芸大学4	目黒区	519.64	27.2Q
3	GD荻窪2	杉並区	999.05	26.2Q	18	TGDHANEGI S	世田谷区	2184.18	26.4Q	33	TGD GAKUGEIDAIGAKU	目黒区	1375.96	27.2Q
4	GD経堂19	世田谷区	679.43	26.3Q	19	TGDFUTAKOTAMAGAWA SOIL	世田谷区	940.54	26.4Q	34	白金高輪PJT	港区	未定	27.2Q
5	TGD YOGA	世田谷区	1919.64	26.3Q	20	GD白金高輪	港区	457.41	26.4Q	35	TGH NISHIAZABU	港区	337.96	27.3Q
6	GD千歳烏山	世田谷区	1104.72	26.3Q	21	TGHSHIMOKITAZAWA A	世田谷区	239.56	27.1Q	36	TGHMINAMIAOYAMA	港区	283.74	27.3Q
7	TGD SAKURASHINMACHI	世田谷区	906.84	26.3Q	22	TGHSHIMOKITAZAWA B	世田谷区	244.01	27.1Q	37	GD渋谷3	渋谷区	497.52	27.3Q
8	GD祖師谷7	世田谷区	735.88	26.3Q	23	TGHSHIMOKITAZAWA C	世田谷区	239.56	27.1Q	38	GD中野8	中野区	657.57	27.3Q
9	GD梅ヶ丘	世田谷区	804.21	26.3Q	24	GD千歳船橋7	世田谷区	724.71	27.1Q	39	GD桜新町2	世田谷区	850.00	27.4Q
10	GD都立大学3	目黒区	595.23	26.4Q	25	TGDFUTAKOTAMAGAWA SEED	世田谷区	546.46	27.1Q	40	GD大手町	千代田区	未定	27.4Q
11	TGD FUTAKOTAMAGAWA	世田谷区	1103.64	26.4Q	26	GD代沢5	世田谷区	594.39	27.1Q	41	TGD MEGUROHIGASHIGAOKA	目黒区	1222.94	27.4Q
12	GD武蔵小山5	品川区	1033.65	26.4Q	28	GD世田谷17	世田谷区	532.39	27.1Q	2025/6/30時点				
13	GD中野7	杉並区	1080.40	26.4Q	27	TGDKAMIMEGURO	目黒区	1158.58	27.1Q					
14	GD荻窪3	杉並区	863.83	26.4Q	29	GD桜新町	世田谷区	906.84	27.2Q					
15	GD用賀7	世田谷区	810.35	26.4Q	30	GD経堂20	世田谷区	709.87	27.2Q					



2024年4月～2025年3月末までの竣工棟数

城南3区（世田谷区・目黒区・渋谷区）で
新築一棟RCマンションの竣工棟数

No.1※

※ 株式会社建設データバンクのデータを基に当社調べ（2025年3月末時点）

300のSTORY

物件の数だけ想いがあります

【 ご注意事項 】

本資料は、株式会社フェイスネットワークが作成したものです。

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において

入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており

その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。